

## 戸籍の附票へ旧氏及び旧氏の振り仮名を記載するためのシステム改修について

### 1. 目的

戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載し、国外転出者のマイナンバーカードへの旧氏及び旧氏の振り仮名表記の実現とともに、早期の住民票等の氏名の振り仮名記載の実現を図るもの。

### 2. システム改修概要

#### (1) 戸籍の附票システム

戸籍の附票の記載事項に旧氏及び旧氏の振り仮名を追加する

#### (2) 住民基本台帳システム

住民基本台帳システムに氏名の振り仮名データの一括取り込み機能等を追加する

### 3. 改修費用

・ 16,450,000 円

(内訳) 戸籍の附票システム 8,250,000 円

住民基本台帳システム 8,200,000 円

### 4. 国庫補助額 (国が示す想定事業費)

・ 13,464,000 円 (令和7年度社会保障・税番号制度システム整備費補助金)

### 5. 今後のスケジュール

・ 令和8年3月10日 補助金交付申請

※補助金交付要綱が令和8年3月6日に示され、年度内に交付決定を受ける必要があることから、当市においても令和7年度予算で対応するもの

・ 令和8年3月下旬 補助金交付決定

・ 令和8年4月1日 システム改修業務委託契約締結